

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
27	杏林大学	国際会計論	内藤 高雄 総合政策学部 教授	2	秋学期	金	15	14:40～16:10	杏林大学 井の頭キャンパス	1～2

【到達目標】

本講義では、会計制度のグローバル化の背景について理解すること、国際取引の会計処理の問題を理解すること、諸外国の制度を理解すること、会計制度の国際的統一化の過程と現状を理解すること到達目標としている。

※学位授与の方針との関連:この科目は総合政策学部が学位授与の方針において定めている卒業時点までに獲得すべき能力のうち、(2)幅広い教養、(6)学際性の軸となる専門的な知識を養うことを目的としている。

【授業の概要】

近年、多国籍企業の増大、経済・資本市場のボーダレス化、金融の自由化・国際化にともない、会計制度は急速にグローバル化されてきた。本講義では国際会計の諸問題を、国際取引会計、比較制度会計、会計制度の国際的統一の3つのカテゴリーに分けながら、それぞれについて詳説していくことにする。その際、現在、IFRSやIASという名称で話題になっている、会計制度の国際的統一の問題に力点を入れながら、最新の状況を織り込みながら、講義していく。

【授業内容】

第1回:国際会計の必要性と類型:国際会計必要の背景、国際取引会計・比較会計制度、会計制度の国際的統一のそれぞれの類型を学ぶ。[講義・質疑応答]

第2回:国際取引会計①～外貨建取引の会計処理～:日本企業が在外企業と商品を売買する際の会計処理を学ぶ。[講義・質疑応答]

第3回:国際取引会計②～外貨表示財務諸表の換算～:日本企業が在外子会社との間で連結財務諸表を作成する際の換算手続きを学ぶ。[講義・質疑応答]

第4回:比較会計制度①～大陸諸国の会計制度:ドイツ・フランスなど、ヨーロッパ大陸諸国の商法会計制度を学ぶ。[講義・質疑応答]

第5回:比較会計制度②～英米諸国の会計制度:アメリカ、イギリスなど、アングロサクソン諸国の証券取引法会計制度を学ぶ。[講義・質疑応答]

第6回:比較会計制度③～わが国の会計制度:トライアングル体制にある、わが国の会計制度を学ぶ。[講義・質疑応答]

第7回:前半まとめ・中間確認テスト:これまでの範囲をまとめ、確認テストを、原則、時間内に行う。ただし提出期限は翌週の第8回目講義の前日とする。[小テスト・講評]

第8回:会計制度の国際的統一①～国際会計基準委員会の成立と会計基準の国際的調和化:IASCの成立過程、各国のIASに対する初期の対応、会計基準の調和化を学ぶ。国際会計基準の基本的思考ー意思決定有用性アプローチ、経済的実質優先主義ーリース会計～:国際会計基準の基本思考である意思決定有用性アプローチ、経済的実質優先主義、およびその帰結としてのリース会計を学ぶ。[講義・質疑応答]

第9回:会計制度の国際的統一②～国際会計基準の基本的思考ー資産負債アプローチー収益の新しい認識基準～:国際会計基準の基本思考である資産負債アプローチ、およびその帰結としての収益の新しい認識基準を学ぶ。[講義・質疑応答]。

第10回:会計制度の国際的統一③～国際会計基準の基本的思考ー資産負債アプローチー公正価値測定～:国際会計基準の基本思考である資産負債アプローチ、およびその帰結としての公正価値測定を学ぶ。[講義・質疑応答]

第11回:会計制度の国際的統一④～国際会計基準の基本的思考ー資産負債アプローチー減損会計～:国際会計基準の基本思考である資産負債アプローチ、およびその帰結としての減損会計を学ぶ。[講義・質疑応答]

第12回:会計制度の国際的統一⑤～国際会計基準、およびアングロサクソン諸国の基本的会計思考ー概念フレームワーク～:国際会計基準、およびアングロサクソン諸国の基本的会計思考である概念フレームワークを学ぶ。[講義・質疑応答]

第13回:会計制度の国際的統一⑥～IFRSの普及とコンバージェンス・アドプション～:IFRSに対する諸外国ならびにわが国の対応、IFRS強制適用の問題を学ぶ。[講義・質疑応答]

第14回:会計制度の国際的統一⑦～わが国のIFRS強制適用中止、およびその後の展開～:IFRSに対するわが国の対応、修正国際基準の問題を学ぶ。[講義・質疑応答]

第15回:会計制度の国際的統一⑧～会計基準の国際的統一化の将来～:会計基準の国際的統一に対する諸外国およびわが国の動向、将来の可能性を学ぶ。[講義・質疑応答]

※課題に対するフィードバックの方法:毎回授業の初めに前回の課題についてフィードバックを行う。

【成績評価方法】

第7回目の授業内で行う中間試験(学内での筆記試験)の成績30%、定期試験(学内での筆記試験)の成績40%、平常点30%で評価する。

【教科書】

特に指定しない。

【参考書、教材等】

森川八洲男『国際会計論』2015年・白桃書房

平松一夫監『IFRS国際会計基準の基礎第4版』2015年・中央経済社

橋本尚・山田善隆『IFRS会計学基本テキスト第4版』2015年・中央経済社

他の参考文献については、講義中に指示する。

※ この授業は、9/17(金)が初回です。